

「こころの元気+」だけじゃない！ コンボを知っていただくためのニュースが満載。

コンボNEWS

 第2号
No.2

 2014年
8月25日 発行

 特定非営利活動法人 地域精神保健福祉機構 〒272-0031 千葉県市川市平田 3-5-1 トノックスビル 2F Tel.047-320-3870 / Fax.047-320-3871 <http://comhbo.net>

「コンボNEWS」第2号をお届けします。

「こころの元気+」だけじゃないコンボを知っていただくために、年に2回ほど発行します。コンボの活動を紹介することで、一人でも多くの方に応援いただけますようこれからもがんばります。それぞれの事業については、ホームページをご覧ください。

「こころの元気+」に松本ハウス登場



「こころの元気+」86号

お笑い芸人コンビ「松本ハウス」のお二人が「こころの元気+」4月号(86号)の表紙モデルになりました。ハウス加賀谷さんは統合失調症を公表して活動しており、昨年8月に相方の松本キックさんと二人で『統合失調症がやってきた』という本も出版しています。また5月号ではつらさ、6月号では役所、7月号では看護

師、8月号ではペットと、皆さまからのアンケートをもとにさまざまな特集を組んでいます。

なお、「こころの元気+」は、公益財団法人JKAから平成26年度の競輪の補助を受け毎月1万部を発行しています。賛助会員やピアグループをはじめ各種のイベントで配布しています。

▶ http://www.comhbo.net/mental_energy/index.html

リカバリー全国フォーラム 2014

参加者1,147人、出演者182人、そして、スタッフ101人。総勢1,430人(2013年実績)! 今やコンボ最大のイベントとなっている「リカバリー全国フォーラム」。今年2014年は、8月29日(金)・30日(土)



コンボ最大のイベント



記念講演はユミコ・イクタ氏

の二日間、帝京平成大学池袋キャンパスにて開催します。

今回は、ニューヨーク市のリハビリテーションプログラムディレクターのユミコ・イクタさんをお招きし、「ニューヨーク市における精神保健リハビリテーションの改革～当事者かつ行政サービス責任者としての視点から」と題して講演して

いただけます。

昨年大好評だったトークライブは、今年も同様に、誰でも自由に発言できるスピークアウトという形式で行います。参加者が次々と舞台上がり、リカバリーをテーマに自由なトークを繰り広げるこのプログラムは、リカバリーフォーラムの「顔」になりつつあります。

分科会20、公募分科会2、シンポジウムなどの多彩なプログラムはいつものとおり。中身の濃い2日間になりそうです。リカバリーフォーラムは立場を超えてリカバリーを語る国内唯一の場となっています。皆さん、ぜひ、ご参加ください。昨年から登場したTシャツ販売を今年も実施しています。

▶ <http://recoveryforum.net/>



デザインは3種類。色はいろいろです。

こんぼ亭月例会



10月18日のこんぼ亭

メンタルヘルスに関する最新の話題をとりあげ、毎回多彩なゲストをお招きして行う講演会シリーズです。後半のトークライブでは、参加者の皆さんから寄せられた質問にお答えしていきます。

ご案内役は、こんぼ亭「亭主」伊藤順一郎（コンボ共同代表；国立精神・神経医療研究センター）がとめます。同じくコンボ共同代表の宇田川健も「常連さん」としてときどき登場しています。今年度の実施予定は、下記のとおりです。

▶ こんぼ亭月例会日程(2014-2015)

- 5/24 (土)** ちょうどよい薬のはなし(第22回/江戸川区東部フレンドホール) ▶渡邊博幸(千葉大学精神科)、ほか(終了しました)
- 10/18 (土)** 住まいをめぐる支援：一人で暮らす方法(第23回/グリーンパレス) ▶阪井ひとみ(阪井土地開発株式会社)、ほか
- 11/22 (土)** うつ病治療の新常識：栄養と運動が回復の鍵(第24回/なかのZERO) ▶功刀浩(国立精神・神経医療研究センター)、ほか
- 12/20 (土)** 職探しと働き続けるコツ・就労継続支援のツボ(第25回/すみだリバーサイドホール) ▶宇田亮一(立教大学心理教育相談所研究員・臨床心理士)、ほか
- 1/31 (土)** 依存の問題と自傷について(仮タイトル)(第26回/船堀タワーホール) ▶松本俊彦(国立精神・神経医療研究センター)、ほか
- 2/28 (土)** 発達障害の治療と生活(仮タイトル)(第27回/船堀タワーホール) ▶加藤進昌(昭和大学附属烏山病院病院長)、ほか

※タイトル及び出演者は変更する場合があります。

◎こんぼ亭の最新情報はこちら：

▶ http://www.comhbo.net/event/report/report_20131210.html

精神障害者自立支援活動賞(リリー賞)



第10回受賞者、プレゼンター 桂米園治さん、選考委員、協賛社

優れた活動をしている精神障害をもつ人や支援者の方々を毎年表彰しています。当事者部門受賞者には副賞100万円、支援者部門には50万円が授与されます。

締切は、12月末。表彰式は豪華ゲストをお招きしてにぎやかに。合わせて開催されるセミナーも好評です。

表彰式&セミナーは、2015年3月20日(金)に開催します。詳しくは当会ホームページをご覧ください。

▶ http://www.comhbo.net/new/report/report_20130830.html

P.N.P.P(ピアサポートグループ普及事業)

「ピア・ネットワーク・プロモーション・プロジェクト」というのが正式名称。公益財団法人JKAから競輪の補助を受け実施しています。

「言いつばなし聞きつばなし」のピアサポートグループを通して当事者活動のネットワークを広げていこうという試みです。2014年度は全国8か所での研修会開催を予定しています。

PNPPin埼玉(2014年7月15日；埼玉県川口市・終了)、PNPPin札幌(2014年11月28日)など、開催地の最新情報は、「こころの元気+」やホームページでお知らせしていきます。

元気+サークルズ

「元気+サークルズ @ コンボ」は、「言いつばなし聞きつばなし」のグループのこと。コンボ賛助会員なら誰でも参加できます。原則として毎月第1木曜日にコンボの会議室で行っています(「こころの元気+」でご確認ください)。

「元気+サークルズ @ 清瀬」は、毎月第4日曜日に開催です。会場等は、下記サイトでご確認ください。

▶ <http://www.ac.auone-net.jp/~yi434343/>

家族による家族学習会



家族同士で経験をわかちあうと互いに元気が出てきます

家族同士が学びあい語りあう、家族会の原点ともいえる活動です。10数人の同じメンバーで行う1回3時間全5回のプログラムです。今までの苦労や悩んだ経験は、今渦中にある初期家族にとっては財産です。経験をわかちあうとお互いに元気が出てきます。今年度は全国50数か所の家族会での開催を予定しています。

家族学習会を実施するためのノウハウを学ぶ担当者研修会は、今年度すでに10か所で開催しました。家族学習会の担

当者を経験した家族が、他の家族学習会を応援するアドバイザーのための研修会も3回開催しています。家族学習会の普及事業を通じて、元気になる家族と家族会が増えていきます。

詳しくは、「家族による家族学習会ガイド」をご覧ください(1冊600円税送料別で販売しています)。



家族による家族学習会ガイド

この事業は、ジョンソン・エンド・ジョンソン社会貢献委員会の助成を受けて実施しています。

▶ <http://www.comhbo.net/familytofamily/movie/content004.html>

心理教育ツールキットプロジェクト

家族が知識を得て適切な対応をすることで、当事者自身の回復に役立つことが知られています。病院や保健所などで「家族教室」や「研修会」として行われている心理教育が、なるべく早い段階で家族に行われると、不必要なまわり道が少なくなるかもしれません。コンボでは、専門職が行う心理教育の普及のために、心理教育ツールキットとテキストを発行するほか、心理教育家族教室ネットワークとの共催で、毎年2回の標準版研修会などを行っています。

なお、2015年3月6日(金)～7日(土)に、心理教育家

族教室ネットワーク第18回研究集会名古屋大会が開催されます。興味のある方は、ぜひご参加ください。家族や当事者も参加できます。

学校MHLプログラム普及事業

コンボでは、保健・医療・福祉が連携して取り組むメンタルヘルスリテラシー教育プログラムとして、中学校を対象にした「こころの体験学習」プログラムを開発し、普及に努めています。

モデル事業として、関東を中心に10数校で実施中です。また、年に2回、学校MHL教育プログラムインストラクター養成研修会を開催しています。また、プログラムを実施する学校開拓や学校向け説明会なども実施しており、ご協力いただける方を募集中です。

今年度は、三菱財団の助成を受けて実施しています。

インストラクター養成研修会や学校向け説明会などの情報は、コンボのホームページをご覧ください。

▶ <http://www.comhbo.net>

ACT立ち上げ支援事業

既存のACT事業所の評価のための調査事業をACT全国ネットワークと連携して行っています。また、ACTスタッフ研修を全国6か所で開催するほか、チームリーダー研修も行います(いずれも日本財団助成事業)。

近日発行予定の「ACTガイド ver.2」では、ACTの紹介や各チームの詳細や前述の調査結果も掲載します。ぜひご覧ください。

被災地支援事業

日本財団から助成を受け、岩手・宮城・福島で被災地支援事業を展開しています。

コンボができることは少ないのですが、地元の実行委員会の皆さまと一緒に、当事者や家族が元気になってピアサポートが広がるような活動を支援しています。

岩手では今年度も、被災した沿岸部のピアグループ支援のために「こころの元気サロン」を毎月開催しています。他の取り組みにかんしても、検討をしているところです。

福島県、宮城県の事業は、これから始まります。決まり次第ホームページに掲載しますので、ときどきチェックしてみてください。

出版&DVD

全国のイベントや研修会で、書籍&DVD案内を配布していただいています。配布にご協力いただける方は、ご連絡ください。今年度の主な新刊は次のとおりです。

【2014年度発行予定の主な出版物&DVD】

- ①「こんぼ亭DVD 摂食障害の回復に向け、本人・家族ができること」
- ②ACTの立ち上げと成長～ACTブックレット2～
- ③ACTガイドver.2

▶ <https://x172.secure.ne.jp/~x172042/shop/main.cgi?mode=cart&sid=1>

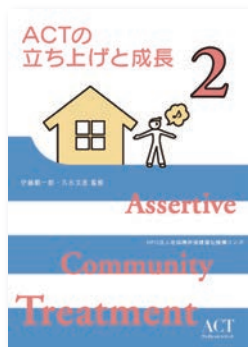


ご注文は書籍・DVD案内、またはWEBで承っております

▶ 新刊の出版物&DVD

ACT
ブックレット2

ACTの立ち上げと成長



地域で生まれ、成長するACT

ACT（包括型地域生活支援プログラム）の立ち上げや、ACTのチームとして活動をしていく中での変化や課題について、各地のチームの実体験を交えながら解説している、ACTブックレットシリーズの第2弾です。ACTづくりのヒントを知りたい方に必須の一冊!!

価格 **1350円+税** (送料別)



新しい治療方法をめぐる冒険 統合失調症の研究はドラマに満ちている



抗精神病薬は脳に作用するが、魂は治さない!

糸川先生が開発を進める、これまでの薬とは違う発想のワクワクする薬のお話と家族の話。当事者であった母の歴史を調べ、父親との絆を確認するための人生の旅の話は、涙なくしては聞かすことができません。

価格 **3500円+税** (送料別)

多彩な活動をしています

上記の事業を常勤職員7名で担当しています。職員以外にも大勢の方からご協力や励ましをいただき、運営してきました。このような活動をさらに発展させ、日本の精神保健福祉がリカバリー志向になり、精神医療福祉のレベルが向上していくよう願っています。

コンボの活動をご支援ください

コンボの活動をご支援いただくのに最も効果的な方法は、賛助会員になっていただくことです。賛助会員費によって職員を雇用し、事業を実施することができます。最近、ご寄付をくださる方も増えており、とても感謝しております。どうぞよろしくお願いたします。

【賛助会員】年会費は、5,000円です

3人以上でお申込みいただくと、1人4,500円になります。賛助会員には、毎月「こころの元気+」をお送りするほか、コンボ主催のイベント・研修会等での参加費が割引になります。お申込みは、電話・FAX・ホームページでお受けしています。住所・氏名・電話番号をお知らせください。また、郵便局の郵便振替用紙に、住所・氏名・電話番号をご記入の上、年会費5,000円を振り込んでいただいても結構です。

郵便振替：00230-7-81310

加入者名：コンボ

【ご寄付の方法】

郵便局の郵便振替で、お振り込みください。領収書を発行いたしますので、必ずお名前とご住所をお書きください。

郵便振替：00150-3-372934

加入者名：特定非営利活動法人地域精神保健福祉機構

特定非営利
活動法人

地域精神保健福祉機構 通称
コンボ

“COMHBO”

Community Mental Health & Welfare Bonding Organization

〒272-0031 千葉県市川市平田 3-5-1 トノックスビル 2F
Tel.047-320-3870 / Fax.047-320-3871

NPO コンボ

検索

<http://comhbo.net>



FOLLOW US ON TWITTER
@comhbo



LIKE US ON FACEBOOK!
facebook.com/comhbo